

2023年7月2日 主日礼拝賛美歌

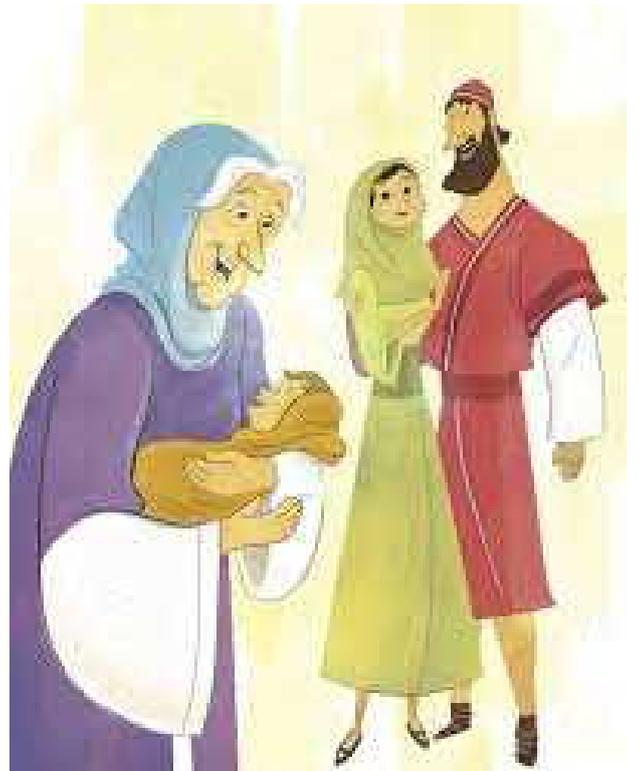
●『讚美歌 21』 18番

1. ころをたかくあげよう しゆのみこえにしたがい
ただしゆのみをみあげて ころをたかくあげよう
2. きりのようなうれいも やみのようなおそれも
みなうしろになげすて ころをたかくあげよう
3. しゅからうけたすべてを ふたたびしゅにささげて
きよきみなをほめつつ ころをたかくあげよう
4. おわりのひがきたなら さばきのぎをみあげて
わがちからのかぎりに ころをたかくあげよう
アーメン



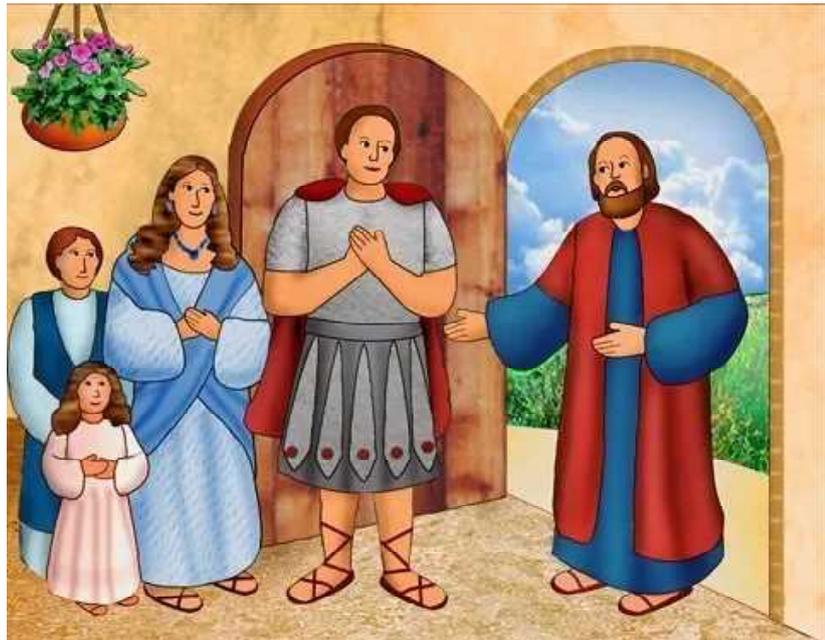
●『讚美歌』 240番

1. とぞせるかどを 主はたたきて
こたえいかにと たたずみたもう
ながくそともに たたせまつる
われらみ民の ころなさよ
2. みいつくしみの 涙をもて
今なおやまず おとないたもう
主イエスの愛の その広さよ
我らが罪の その深さよ
3. 「なれらがために 死にし我を
などか拒む」と おおせきこゆ
今はいかでか ためらいおらん
主よ 戸を開く 入させたまえ
アーメン



●『讚美歌21』464番

1. ほめたたえよう 主のみめぐみ
今日まで旅路を 主は守られた
「世界の民よ たたえ歌おう
あがないの主に み栄えあれ」と
2. ほめたたえよう 主の名によって
受けるものすべて 良いものとなる
「世界の民よ たたえ歌おう
あがないの主に み栄えあれ」と
3. ほめたたえよう 主の御名こそ
死のせまるときも 慰めとなる
「世界の民よ たたえ歌おう
あがないの主に み栄えあれ」と
アーメン



●『讚美歌』539番

1. あめつちこそりて かしこみたたえよ
みめぐみあふるる 父・御子・みたまを
アーメン